

各種別・専門委員長各位
地区協会 御中
OFA所属チーム関係者各位

一般社団法人大分県サッカー協会
会長 大場 俊



新型コロナウイルス感染症に伴う今後の活動について（通知）

標題の件について、令和4年7月13日付けで、大分県スポーツ協会より通知がありました。
本県における感染状況の評価は「ステージⅢ」へ移行したことから、以前からの感染症対策に加え、下記のとおりといたしますので貴委員会・管轄チームへの周知をお願いいたします。

サッカー現場からのクラスターの発生を未然に防いでいくことが今後の活動に大きな影響を与えますので、ご理解、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

記

1. 練習試合等は、感染による公式大会の出場辞退とならないよう、安全性や必要性を慎重に判断した上で実施すること。
移動手段としてマイクロバス等を使用する際は、マスクの着用の上、常時換気すること。
また、保護者等が自家用車により複数の選手を送迎する場合においても、車内でのマスクなしでの会話や飲食は控えること。
2. 宿泊（県内外を問わず）を伴う場合は、特に以下の事項を徹底すること。
 - (1) 宿泊する部屋は個室が望ましいが、確保等が困難な場合は少人数の部屋割りにするなど工夫する事。
その際、マスクなしでの会話や他室の訪問は控えること。
 - (2) 宿泊先のホテル等が基本的な感染症対策が徹底されているか事前に確認すること。
 - (3) 食堂・浴場等はできるだけ共用を避け、やむを得ない場合は共用場所の分散利用など、感染防止対策に係る計画を詳細に作成した上で、実施状況を必ず指導者が確認すること。
 - (4) 食事は対面を避け、会話時はマスクの着用を徹底すること。
3. 大会等開催時は、各競技の感染症ガイドラインを遵守し、感染防止対策を徹底すること。
・規模の大小を問わず、感染防止対策を徹底すること。
※感染防止対策が徹底できないと判断される場合は、延期や中止等も検討すること。
4. 室内で活動する場合は、体育館のような広く天井高い施設であっても常時換気すること。
その際、二酸化炭素濃度計の活用も有効であることから、積極的に活用し、十分に換気が出来ているか確認すること。
5. 更衣室等を利用する場合は、マスクを着用し、少人数による交替利用など、一度に多数の選手が利用することのないよう人数を制限するなど工夫するとともに、短時間の利用とすること。
6. 活動後は速やかに帰宅すること。
7. 大会参加については、各団体の感染症ガイドライン、及び注意事項を遵守するとともに、陽性者等が出た場合は大会主催者へ速やかに報告し、大会主催者は大分県サッカー協会に報告すること。
8. その他、各地区協会等より通達がある場合はそちらを遵守すること。

以上